

中間報告以降の主な変更箇所

	第87回東京都港湾審議会 東京港第8次改訂港湾計画中間報告（H26.4.30）	変更点 →	第88回東京都港湾審議会 東京港第8次改訂港湾計画（案）（H26.9.19）
P6	5-2地震・津波・高潮対策 海岸保全施設の整備状況 （平成25年3月末現在）	時点修正	5-2地震・津波・高潮対策 海岸保全施設の整備状況 （H26年3月末現在）
P7	「東京港第8次改訂港湾計画では、これらの施策を連携させることにより、東京港の港湾機能と都市機能を有機的に結合させ「世界に誇る都市型総合港湾・東京港」を創造し、魅力ある国際港湾として東京港を世界に発信していく。」	文言の修正	「これらの施策を連携させることにより、港湾機能と都市機能が有機的に結合した「世界に誇る都市型総合港湾・東京港」の創造を目指し、平成30年代後半を目標年次として、港湾計画を改訂する。」
P12	【品川コンテナふ頭】 老朽化対策および物流機能強化 ※施設規模について調整中	諸元の変更	【品川コンテナふ頭】 老朽化対策および物流機能強化 （延長550m, 2バース, 水深11m）
	【大井水産物ふ頭】 用途変更しコンテナふ頭を計画 （延長450m, 1バース, 水深15~16m）	諸元の変更	【大井水産物ふ頭】 用途変更しコンテナふ頭を計画 （延長400m, 1バース, 水深15~16m）
	【新規ふ頭】 アジア貨物等に対応する 新規ふ頭を計画する （延長500m, 2バース, 水深12m）	諸元の変更	【新規ふ頭】 アジア貨物等に対応する 新規ふ頭を計画する （延長500m, 2バース, 水深11~12m）
P15	○港湾施設における太陽光発電の導入や、環境負荷の少ない荷役機械の導入、剪定枝葉を活用した資源循環など、先駆的な取組を推進する。	文言の修正	○港湾施設における太陽光発電の導入や環境負荷の少ない荷役機械の導入、剪定枝葉を活用した資源循環、水素ステーションの拡充などの先駆的な取組を推進する。
	—	文言の追加	○世界的にも先駆的な温室効果ガス排出量の削減を達成するため、先進的な省エネ型の荷役機器を積極的に導入するとともに、排出量取引を含めた地球環境対策を実施する。
P16	「有明アリーナ」「バレーボールなど」 「夢の島競技場」「多目的スポーツ」 「夢の島ユース・プラザ・アリーナA・B」「バスケットボール バドミントン」	文言の修正	「有明アリーナ」「バレーボール」 「夢の島競技場」「馬術」 「夢の島ユース・プラザ・アリーナA・B」「バドミントン バスケットボール」
	—	文言の追加	※会場計画については再検討中
P17	—	文言の追加	●大規模救出救助活動拠点等としての機能を発揮するよう、高規格の園路や災害時臨時離着陸場の確保など、海上公園において防災整備を進めていく。
	幹線貨物輸送用（コンテナ・RORO）5バース⇒23バース	文言の修正	幹線貨物輸送用（コンテナ・RORO）5バース⇒22バース